「共同研究企画書作成要領」

共同研究企画書には次のものを明記してください。

1. 共同研究の背景と目的

募集案内「共同研究の相手方募集について」の「共同研究の目的」について、記述してください。

1. 共同研究の内容

（１）電子式水道メーターの提供等

当局が求める電子式水道メーターを自社製品として必要数量（数個程度を予定）提供が可能であること、協力企業である東京電力パワーグリッド株式会社が貸与する無線端末との結線が可能であることを記述してください。

電子式水道メーター及び自動検針に関して保有している知識、ノウハウについて記載してください。

また、「共同研究の内容」以外で、共同研究の目的であるスマート水道メーター導入推進に寄与するための独自の提案があれば記述してください。

（２）通信試験の実施

募集案内「共同研究の相手方募集について」の「３.共同研究の内容（２）通信試験の実施」については、通信試験に関する見解、課題、想定される解決策等について記述して下さい。

フィールドの変更や結線している無線端末の変更への対応、検証期間中に電子式水道メーターに不具合が生じた場合への対応については必ず記載してください。

（３）共同研究の分担

提案者と水道局との研究分担（電子式水道メーターの提供、無線端末との結線、通信試験、報告書の作成等）について記述して下さい。

1. 共同研究の期間及び手順

研究に要する期間及び手順を項目別になるべく詳細に記述して下さい。

また、研究手順については、フローチャート図等で記述して下さい。

４　共同研究への対応

（１）組織概要・体制・実績

ア　組織概要

次の書類を添付の上、組織概要について記述してください。

・組織概要がわかるパンフレット

・財務諸表（申請日の直前決算の２年間分）

イ　組織体制

共同研究に際して、参加研究者数及び体制を記述してください。

（２）共同研究費

項目別に分けて概算総額及び費用負担者を記述してください。なお、共同研究は、経済的、効率的であることが求められます。

（３）特許等に関する取扱い

本研究が、既特許権等の侵害になるか、知的財産登録の可能性があるか、特許取得済み及び出願中の技術等を使用する場合の、取扱い等について記述してください。

（４）組織実績

　水道スマートメーターによる自動検針に採用された実績を記述してください。自社データセンターを有している場合は、その旨を記載してください。

　また、上記の条件に当てはまらない場合でも、今回の共同研究の参考になる実績があれば記述してください。

（５）研究実績

横浜市水道局及び他都市水道局（企業団等を含む）との共同研究・開発実績、共同研究・開発以外の単独研究・実績を記述してください。

また、上記の条件に当てはまらない場合でも、今回の共同研究の参考になる研究実績があれば記述してください。

（６）共同研究成果の活用方法

本共同研究成果の活用方法について、具体的に記述してください。

なお、水道局にとっての効果及び活用方法についても言及してください。